



## 2024年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年12月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マルマエ

コード番号 6264 URL <https://www.marumae.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 下舞 毅 TEL 0996-68-1140

四半期報告書提出予定日 2024年1月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年8月期第1四半期の業績（2023年9月1日～2023年11月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第1四半期	1,117	△55.1	△22	—	△49	—	△39	—
2023年8月期第1四半期	2,487	28.3	668	12.4	663	11.8	467	10.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第1四半期	△3.10	—
2023年8月期第1四半期	37.00	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第1四半期	11,190	7,207	64.4
2023年8月期	11,612	7,473	64.4

(参考) 自己資本 2024年8月期第1四半期 7,207百万円 2023年8月期 7,473百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2024年8月期	—	—	—	—	—
2024年8月期（予想）	—	10.00	—	20.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年8月期の業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,400	△43.4	△82	—	△160	—	△113	—	△8.94
通期	7,000	1.9	680	△20.9	562	△28.8	400	△43.4	31.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期1Q	13,053,000株	2023年8月期	13,053,000株
② 期末自己株式数	2024年8月期1Q	412,494株	2023年8月期	412,494株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期1Q	12,640,506株	2023年8月期1Q	12,626,949株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると断定する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行されたことで、コロナ禍からの経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復傾向となっております。ただし、物価上昇、エネルギーコストの高止まりや、世界的な金融引き締めによる景気後退リスクがあることから、先行きは不透明な状況が続いております。

当社の主な販売分野である半導体分野におきましては、半導体需要の低迷が続くなか、半導体製造装置市場にも停滞感が続きました。なお、厳しい市場環境下でも、先端DRAMに投資急拡大の動きがありました。また、当社が従来から取り組んでいた新規顧客との開発案件が大きく進展し、本日時点では量産受注が始まっております。一方、FPD分野におきましては、液晶向けの投資再開が見込めない中、G6およびG8.5OLED(有機EL)の投資計画が続いたことにより、市場は低調ながら底堅く推移いたしました。その他分野では、太陽電池製造装置向けの受注残をこなした後は新たな受注が予定よりも遅れており計画に対し未達となっております。費用面につきましては、工場の稼働が停滞したままである一方で、在庫が減少した事などから受注損失引当金及び棚卸資産の評価減は減少しました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高が1,117百万円(前年同期比55.1%減)、営業損失は22百万円(前年同期は668百万円の営業利益)、経常損失は49百万円(前年同期は663百万円の経常利益)、四半期純損失は39百万円(前年同期は467百万円の四半期純利益)となりました。

なお、当社は精密部品事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。精密部品事業の販売分野別の経営成績は、次のとおりであります。

#### (半導体分野)

半導体分野においては、受注高が639百万円(前年同期比51.1%減)、売上高は769百万円(前年同期比58.9%減)となりました。ただし、受注高には有償受給材分が含まれております。

#### (FPD分野)

FPD分野においては、受注高が277百万円(前年同期比102.9%増)、売上高は303百万円(前年同期比35.7%増)となりました。

#### (その他分野)

その他分野においては、受注高が28百万円(前年同期92.2%減)、売上高は12百万円(前年同期比96.4%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

前事業年度末に比べ、421百万円減少し11,190百万円となりました。主な内容は、売掛金が78百万円増加、有形固定資産が215百万円、仕掛品が150百万円、その他流動資産が89百万円、現金及び預金が23百万円、電子記録債権が22百万円減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

前事業年度末に比べ、154百万円減少し3,983百万円となりました。主な内容は、その他流動負債が54百万円増加、長期借入金が144百万円、買掛金が50百万円減少したこと等によるものであります。

#### (純資産)

前事業年度末に比べ、266百万円減少し7,207百万円となりました。主な内容は、配当金227百万円の支払いに加え、四半期純損失39百万円の計上により利益剰余金が266百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、64.4%(前事業年度末は64.4%)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は当初想定よりも順調であり、今後につきましても半導体分野では新しいお客様からの量産受注が売上に貢献してくれる見通しを持っております。一方で、その他分野における中国向けの太陽電池製造装置の受注が想定よりも大きくズレてきている事から売上計画の見直しが起こる可能性があります。しかしながら、現時点では引き合いが続いているなかで投資計画の開始が見えておらず蓋然性の高い計画を立てられていない状況です。そのため、現時点における当期第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。変更の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,496,246	3,472,423
売掛金	467,109	545,736
電子記録債権	515,384	492,824
製品	15,583	6,762
仕掛品	769,950	619,264
原材料及び貯蔵品	27,502	29,090
その他	158,700	69,065
貸倒引当金	△2,085	△2,196
流動資産合計	5,448,393	5,232,971
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,755,905	1,729,800
構築物(純額)	100,071	97,166
機械及び装置(純額)	3,271,296	3,081,374
車両運搬具(純額)	5,248	5,395
工具、器具及び備品(純額)	15,028	14,899
土地	782,004	782,004
リース資産(純額)	22,048	20,933
建設仮勘定	6,190	10,820
有形固定資産合計	5,957,794	5,742,394
無形固定資産	26,285	24,407
投資その他の資産	179,551	190,811
固定資産合計	6,163,631	5,957,613
資産合計	11,612,024	11,190,585
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	188,585	138,115
1年内返済予定の長期借入金	607,132	592,352
未払法人税等	—	6,145
受注損失引当金	29,500	19,600
株式報酬引当金	24,000	27,000
その他	315,928	370,370
流動負債合計	1,165,146	1,153,583
固定負債		
長期借入金	2,889,550	2,745,052
退職給付引当金	59,871	62,800
資産除去債務	1,069	1,069
その他	22,625	20,995
固定負債合計	2,973,116	2,829,918
負債合計	4,138,263	3,983,502

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,157	1,241,157
資本剰余金	1,956,856	1,956,856
利益剰余金	4,816,354	4,549,676
自己株式	△540,607	△540,607
株主資本合計	7,473,761	7,207,083
純資産合計	7,473,761	7,207,083
負債純資産合計	11,612,024	11,190,585

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)
売上高	2,487,648	1,117,429
売上原価	1,585,643	971,090
売上総利益	902,005	146,338
販売費及び一般管理費	233,040	169,100
営業利益又は営業損失(△)	668,964	△22,762
営業外収益		
為替差益	—	446
受取保険金	—	3,329
その他	1,932	1,537
営業外収益合計	1,932	5,313
営業外費用		
支払利息	5,070	5,585
減価償却費	—	26,620
その他	2,728	0
営業外費用合計	7,799	32,205
経常利益又は経常損失(△)	663,097	△49,653
特別利益		
固定資産売却益	—	66
特別利益合計	—	66
特別損失		
減損損失	2,280	—
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	2,280	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	660,817	△49,587
法人税、住民税及び事業税	163,392	816
法人税等調整額	30,188	△11,255
法人税等合計	193,580	△10,438
四半期純利益又は四半期純損失(△)	467,236	△39,148

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)及び当第1四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)

当社は、精密部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。